The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	住友本社における技術系職員の新規採用と都島卒業生のジョブ・キャリア
Author(s)	沢井, 実; 山本, 一雄
Citation	大阪大学経済学. 2005, 55(3), p. 1-44
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/17737
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

住友本社における技術系職員の新規採用と都島卒業生のジョブ・キャリア

沢 井　　実・山 本 一 雄

はじめに

小論の課題は，戦間期の住友総本店・住友合資会社・株式会社住友本社（以下，住友本社と略記）における技術系職員の新規採用状況，出身学校別・採用年次別構成，住友金属工業[1]の技術者構成および大阪市立都島工業学校卒業生[2]（以下，都島工業と略記）の採用後の動向を検討することである。住友本社は全体として，大学，専門学校，実業学校などの諸学校を卒業した学卒者を毎年どの程度採用したのか，また工業学校のなかで最多数の卒業生を住友系企業に送り込んだ都島工業卒業生の入社後のジョブ・キャリアはいかなるものであったのかを，個人ベースの資料[3]にもとづいて明らかにしてみたい。

周知のように住友各社の職員採用は，各連系会社が個別に行うのではなく，各会社の意向を勘案したうえで本社人事部において一括採用し，採用後にそれぞれの傘下企業に配属するという形をとっていた。そこでまず住友本社が一括採用した技術系職員数の動向を学校別に追跡し，次にその大宗を占める住友伸銅所・住友伸銅鋼管・住友製鋼所・住友金属工業の技術者の構成を1921年・31年・41年の３時点にわたって検討し，最後に都島工業卒業生の個人ベースの動向を考察することにしたい。

その前に住友における傭員（1928年に職員と改称）制度について概観しておこう。傭員は事務員と技術員に大別され，それぞれ高等，等内，等外の３つのカテゴリーに分けられ，そのなかで高等１～３等，等内（大学・専門学校卒と中等学校卒およびそれらの中途採用者）１～10等，等外１～５等に細分化されていた。明治期以来この制度が続いていたが，第１次世界大戦期における傭員数の飛躍的増加に対応して，1920年７月に傭員等級の大幅な変更・簡素化が実施された。すなわち，高等傭員は重役，等内１～３等傭員は１等傭員，等内４～６等傭員は２等傭員，等内７・８等傭員は３等傭員，等内９・10等傭員・補助員（中学・商業・工業学校卒）は４等傭員，等外傭員は補助傭員に変更されたのである[4]。

１．技術系職員の新規採用

（１）大学卒業者

付表１にあるように1918～37年の戦間期に住友本社が採用した大学卒技術系職員の学校別順

1　1935年９月の住友製鋼所と住友伸銅鋼管の合併によって成立。

2　同校は市立大阪工業学校，大阪市立工業学校，大阪市立都島工業学校と校名を変更するが，以下では都島工業に統一する。同校の詳細については，沢井実「戦間期における工業学校卒業生の就職・移動・昇進－大阪市立都島工業学校を事例に－」（『大阪大学経済学』第53巻第２号，2003年９月）参照。

3　住友史料館所蔵の職員個人別の『人事カード』および『住友職員録』各年版である。

4　詳細は，山本一雄「住友総本店（下）－大正六～九年－」（『住友史料館報』第28号，1997年７月）97－103頁参照。

位は第１位が東京帝国大学（以下帝大と略記）工学部79名，第２位が京都帝大工学部55名，第３位が九州帝大工学部33名，第４位が大阪帝大工学部12名および早稲田大学12名であり，総計223名の大学卒（採用学部[5]・大学数は14）を採用した。1919・20年にそれぞれ11名を採用した後採用数は低迷し，30・31年に若干の回復がみられるものの本格的な増加は33年以降のことであった。相手先としてほぼ毎年採用しているのは東京・京都帝大工学部ぐらいであり，長期継続的な採用関係がすべての大学との間でできていた訳ではなかった点に留意する必要がある。

戦時期（1938～44年）になると採用人数は激増し，合計553名（採用学部・大学数は34）に達した。採用順位は京都帝大工学部90名，東京帝大工学部76名，大阪帝大工学部56名，早稲田大学40名，九州帝大工学部33名の順であった。

次に住友系製造会社のなかでもっとも大きな存在であった住友金属工業[6]の採用状況をみると付表２の通りであった。戦間期には72名（住友全体の32.3％），戦時期には201名（36.3％）の大学卒が採用された。戦間期の住友金属工業の最大の採用相手先は東京帝大工学部29名であり，次に京都帝大工学部18名であった。戦時期には採用相手先・採用人数ともに激増して合計で201名，21学部・大学に及んだ。戦時期になってはじめて採用が開始されたのは，北海道帝大工学部・理学部，東北帝大理学部，京都帝大農学部，九州帝大理学部，東京文理科大学，日本大学，旅順工科大学であった。

（２）専門学校卒業者

付表３にあるように戦間期の住友本社は248名の専門学校卒業生を採用し，その数は戦時期になると1309名に激増した。二桁台の採用は1921年までであり以後30年を除くと本格的な増加は34年以降のことであった。採用人数の学校別順位は，戦間期では熊本高等工業学校（以下高工と略記）40名，大阪高工37名，秋田鉱山専門学校36名，明治専門学校28名，米沢高工23名の順であり，戦時期では秋田鉱山専門学校96名，明治専門学校94名，徳島高工81名，神戸高工68名，浜松高工62名の順であった。戦間期に住友本社と長期継続的な採用関係を維持したのは大阪高工，熊本高工，秋田鉱山専門学校の３校程度であった。戦間期の採用相手先は24校であったが，戦時期には84校に増加し，しかも戦間期には６名にとどまっていた農林・医学・薬学関係専門学校卒業生の採用も346名に増加した。

付表４に示されているように住友金属工業の採用数は戦間期で76名（住友全体の30.6％），戦時期で400名（30.6％）であった。1922,26・27,32年には新規採用はまったくなく，住友金属工業の採用が二桁台を回復するのは戦時期に入ってからであった。戦間期の採用順位は熊本高工13名，米沢高工12名，大阪高工10名の順であり，戦時期では大阪高工[7]37名，浜松高工27名，秋田鉱山専門学校26名，神戸高工24名の順であった。採用相手先も戦間期には18校であったのが，戦時期には38校に増加している。

（３）実業学校等卒業者

付表５－１～付表５－３から分かるように実業学校等の卒業生の採用人数は戦間期に529名，戦時期に2202名であった。実業学校等からの採用も1922年以降低迷し，1925～27年，32年には１桁台にまで低下し，回復は33年以降のことであった。採用順位は戦間期では兵庫県立工業学校59名，都島工業56名，福岡工業学校39名，札幌工業学校35名，小倉工業学校23名の順であり，相手先は東京府を除く全国中の主要甲

5　帝国大学の各学部。

6　1935年９月の住友金属工業成立以前は，住友鋳鋼所，住友製鋼所，住友伸銅所，住友伸銅鋼管の合計。

7　これは1929年度に大阪工業大学に昇格した大阪高工ではなく，39年度に創設された大阪高工である。

種工業学校を中心に56校に及んだ。1920年までは工手学校や早稲田工手学校のような工業各種学校の卒業生も採用されていたが，公立の甲種工業学校の整備拡充にともなってこうした私立学校からの採用はなくなった。

戦時期の採用順位は都島工業144名，兵庫の村野工業学校67名，和歌山工業学校58名，札幌工業学校56名，大阪市立泉尾工業学校55名の順であり，相手先数は227校・箇所にまで増加した。戦時期には高工附属の技術員養成所や商工省機械工養成所，厚生省技術員養成所からの採用もみられるが，その数はそれほど多くない。また戦間期には農学校・農林学校などの実業学校からの採用は13名にとどまっていたが，戦時期になると102名に増加した。

続いて付表６－１～付表６－２から住友金属工業の新規採用状況をみると，戦間期に200名（住友全体の37.8%），戦時期に861名（39.1%）を採用し，戦間期の採用順位は都島工業33名，兵庫県立工業学校27名，佐賀工業学校13名，米沢工業学校10名の順であり，戦時期では都島工業84名，村野工業学校45名，和歌山工業学校34名，松阪工業学校29名，泉尾工業学校27名の順であった。相手先学校数は戦間期の38校が戦時期になると124校・箇所に急増した。

２．住友金属工業の技術者構成と都島工業卒業生

（１）1921年現在

付表７－１に示されているように1921年の住友伸銅所は110名，住友製鋼所は77名の技術系職員（技術者）を雇用していた[8]。合計187名の職員の等級内訳は１等傭員が４名，２等傭員が31名，３等傭員が84名，４等傭員が68名であった。伸銅所の場合，採用の相手先順位は大阪高工11名，京都帝大10名，工手学校・兵庫県立工業の９名，都島工業の８名，東京帝大の７名であった。実業学校卒業者で２等傭員はまったくおらず，1892年に工手学校機械科を卒業した者が工作課の２等傭員になっていた[9]。また19～21年の３カ年に卒業した者は50名と全体の45.5%に達していた。

住友製鋼所の採用相手先は大阪高工11名，東京帝大10名，都島工業・兵庫県立工業・熊本県立工業の５名の順であった。ここでも実業学校卒業者に２等傭員は存在せず，また18年卒業者が21名もいたため18～21年の卒業者は39名に上り，全体の50.6%を占めた。

（２）1931年現在

付表７－２にあるように1931年の住友伸銅鋼管[10]は学歴の判明する技術系職員を88名，住友製鋼所は99名を雇用していた。10年前と比較して住友伸銅鋼管は22名の減少，住友製鋼所は22名の増加である。海軍軍縮の影響を強く受けた住友伸銅鋼管の状況を反映する数字である。

住友伸銅鋼管の場合，88名の技術系職員のうち61名は1921年にも在籍が確認され，22～31年の10年間の卒業者は18名（全体の20.5%）に留まったため，職員の平均年齢の上昇が著しかった。18名の学校別内訳は東京帝大が６名，京都帝大が３名，大阪工業専修学校[11]（夜学）が２名であり，あとは九州帝大・米沢高工・神戸高工・明治専門・都島工業・兵庫工業・岡山工業各１名であった。一方，住友製鋼所の技術系職

8　学歴の判明する者のみの集計であり，伸銅所の前身である日本製銅，大阪製銅，伸銅所尼崎工場の前身である岸本製鉄所・製釘所，住友製鋼所の前身である日本鋳鋼所から引き継いだ者や呉海軍工廠から伸銅所に移ってきた者の学歴は，その後も引き続き勤務した者を除き不明である。

9　『住友職員録』大正10年８月および『人事カード』による。

10　住友合資会社伸銅所は1926年７月に住友伸銅鋼管株式会社に改組した。

11　大阪を代表する工業各種学校の一つであった同校の詳細については，沢井実「中小機械工業の展開と技術教育・公設試験研究機関・機械商・機械工具商街の役割－戦間期大阪の事例－」（『大阪大学経済学』第49巻第２号，2000年１月），12－13頁参照。

員99名のうち21年にも在籍が確認される者は54名であり，22～31年の卒業者は28名（全体の28.3％）であった[12]。28名の内訳は都島工業４名，京都帝大３名，東北帝大・東京帝大・名古屋高工・米沢工業・大阪工業専修・岡山工業各２名の順であった。

（３）1941年現在

付表７－３に示されているように1941年の住友金属工業は補助職員を含めて学歴の判明する技術系職員を753名雇用していた。1931年の住友伸銅鋼管と住友製鋼所の合計値が187名であったからその後の技術系職員の急増ぶりがうかがわれる。33年以降30名台の卒業となり，38年には一挙に78名，41年には103名となっている。753名の技術系職員のうち31年にも在籍が確認される者は131名であり，31年の在籍者186名のうち70.4％が10年後にも残留していたことになる。

753名の学校別ランキングを示すと，都島工業70名，東京帝大57名，大阪高工・大阪工業大・大阪帝大38名，京都帝大31名，兵庫工業29名，大阪工業専修学校25名の順であった。

（４）1941年における都島工業卒業生の職場配置

1941年時点における住友金属工業に在籍する都島工業卒業生70名の職場配置をみたのが付表７－４である。入社直後の実習中の者や他社在勤中の者を除けば，伸銅所，製鋼所，鋼管製造所，プロペラ製造所の４事業所に勤務する卒業生は58名（そのうち47名は機械科卒）である。生産の現場に立つだけでなく，試験係，検査係，企画係，工務係，研究課，設計課などに勤務する卒業生が多数いることが分かる。

３．都島工業卒業生のジョブ・キャリア

1918～44年に住友本社は職員として都島工業卒業生200名を新規採用したが，第２位が兵庫県立工業学校の92名であることを考慮すると（付表５－１～付表５－３参照），都島工業と住友の深いつながりがうかがわれる。実業学校のなかで最多数の卒業生を職員として住友に送り出した都島工業であったが，それでも1922～27年には新規採用はまったくなく，二桁台の採用が継続するようになるのは戦時期に入ってからのことであった。

都島工業卒業生の個人ベースの記録で最古のものは1912年（明治45年）３月に機械科を卒業したAAと建築科を卒業したABの記録である。AAは卒業後ただちに小森鋳鉄管工場に就職し，翌年には早くもブランチャード洋燈製作所に転じ，16年には日本兵機製造に移り，17年になって労働者として住友鋳鋼所に入所している。翌18年には見習職員ともいうべき補助員となって工務部設計係として活動し，経理部原価計算係をへて20年には等内９等傭員から４等傭員に変更になり，２年後に３等傭員（工務部工務係）に昇進し，それから13年後の35年に２等職員となって住友製鋼所工務部計画課に勤務した（付表８－１参照）。

1913年に分析科（20年に応用化学科と改称）を卒業したBAは準傭員として住友鋳鋼所に採用され，翌14年に補助員として工務部試験係になり，その後も工務部研究係，研究部，研究部試験課と一貫して試験研究畑を歩み，42年に研究部試験課第二試験係長，44年に研究部第二試験課副長に昇進している。前掲付表５－２にあるように18年には７名の都島工業新卒者が住友系企業に入社した。付表８－１および付表８－２に示されているように７名[13]の内訳は機械科卒１名，分析科卒６名であり，成績席次で分析科の首席であったFBも補助員として住友伸銅所に入所したが，１年以内に退職している。７

12　残留率（1931年残留者／1921年在籍者）をみると，住友伸銅鋼管は55.5％，住友製鋼所は70.1％であった（付表７－１および付表７－２）。

名のうち６名が入社後数年のうちに退職しており，この時期の労働市場の流動性の高さを物語っている。そのなかで一人長く勤続したFFは住友鋳鋼所工務部試験係，研究係，住友製鋼所研究部，研究部試験課をへて，44年に住友金属工業和歌山製鉄所検査部研究課長兼鉄鋼研究所研究員に昇進している。なお退職した６名のうち死亡・不明の３名を除く３名の34年現在の勤務先はFBが合名会社小松商会，FCが昭和レーヨン株式会社，FGが御姫化粧店であった[14]。定着率の低さは次年度である19年卒業生についても同様であり，４名のうち３名が退職し，１名は22年に亡くなっている。

付表５－２に示されているように1922～27年の６年間，住友は都島工業新卒者を１名も採用していない。付表８－３にあるようにこの間に同校を卒業した６名がのちに中途採用されているが[15]，採用までの前職はLAの場合は黒崎電機製作所，家業，大阪府巡査，NAは大阪市役所であり，NBは大阪逓信局，汽車製造，田中機械製作所，酒井鉄工所をへて42年に住友金属工業に入社している。

1931年の新規採用者は４名であったが（付表５－２），付表８－５にあるように機械科B組を首席で卒業したRAとB組を５位で卒業したRBはともに住友本社には職員として採用されながら不況のため住友伸銅鋼管では工員の扱いとなり，RAは34年に退職して神戸高等工業学校機械科に進学し[16]，RBは入社３年後の34年に準職員工手となり，翌35年に伸銅鋼管と製鋼所の合併によるバランス上４等職員となり，さらに38年に３等職員に昇格した。一方31年に土木科を卒業したREおよび機械科A組を卒業したRFは，前者は大阪北港，後者は製鋼所入社と同時に本来の４等職員に格付けされているが，３等職員への昇格は39年と40年であり，当初工員に位置づけられたRBの方が昇進のスピードは早かった。

1935年になると住友の新規採用は７名と増加し，以後その傾向を持続した。同年の７名の配属先は住友機械製作が１名，住友製鋼所が１名，住友アルミニウム製錬が１名，住友電線製造所が２名，住友伸銅鋼管が２名であった（付表８－７・付表８－８参照）。住友伸銅鋼管に入社した機械科卒の２名は上記の理由で労働者として入り翌36年に４等職員になっているのに対し，他の５名は入社と同時に４等職員に格付けされているが，３等職員への昇格は７名全員が41年であった。さらに35年卒業生のうち５名の中途採用が確認できるが，その５名のうち42年入社のVLを除いて４名の３等職員への昇格も41年であり，３等職員への昇格には入社年次よりも卒業年次・年齢が重視されていたことがわかる。年齢の重視は給与面での処遇でも同様であった。例えば35年に兵庫県立工業学校電気科のある卒業生が４等職員として入手した初任給は35円であったが，41年１月に３等職員に昇進して給与は70円となった。他方この人物と同年齢でありながら，都島工業の場合，他の甲種工業学校が５年制であるのに対し６年制であったので，その分１年遅れの36年に都島工業電気科・機械科を卒業した者はやはり入社と同時に４等職員となり初任給は35円であったが，３等職員への昇格は41年１月であり，その際の給与は70円と71円であった。つまり同年齢の場合，初任給は同一であるが，早ければ４年目で遅くとも３等職員昇進時に１年前入社組に追いつく形に配慮されていたのである[17]。なお1940年末に住友全体の職員数は３等が3000人，４等が4000人を超えた。その結果，３等と４等とで設

13　住友総本店営繕課建築係に臨時雇・準補助員として採用された建築科卒のFHは７名に含まれていない。

14　浪速工業会編『会員名簿』昭和十年度用，1934年。

15　1922年専修科卒のJAは含まれない。

16　前掲『会員名簿』52頁。

17　以上，前掲『人事カード』による。

けられていた差別を２等と３等の間で行わざるを得なくなったため，３等と４等の区別が無意味となり，41年７月に４等は３等に編入された。

新規採用・中途採用を問わず，住友系各企業に長期にわたって勤続した都島工業卒業生のジョブ・キャリアの特徴は何であったのだろうか。最初に気づくのは設計・試験・研究・検査部門および製造・工務部門の工場・生産管理関係（工場課・企画課・工務課・製造課など）でジョブ階梯を登る人物が多いことである。戦間期の大企業では工業学校卒業生を「技師－技手という技術者の系列」から「職工－職工長－現場監督者という技能者の系列」に位置づける方向へと変化していくのが基本的動向であったが[18]，筆者は前稿において「1930年代に入ってもそうした基本的傾向がすべての大経営で確立していた訳では決してなかった。昭和恐慌後も都島工業は将来技手－技師になりえる技術者候補を輩出し続けた[19]」と指摘した。入社と同時にあるいは入社数年後に職員（技術者）に位置づけられた都島工業卒業生のジョブ・キャリアは大きく二方向に開かれていた。一つは試験・研究・検査・設計部門であり，高等工業学校・大学卒職員の指導の下でそれぞれの部門の実務を担当し，なかには係長，各課副長，課長あたりまで昇進する者もいた。もう一つのジョブ階梯は製造・工務部門の工場課・企画課・工務課・製造課などに所属しながら主として工場・生産管理などの職務を担当することであった。高等工業学校・大学卒職員と職工・職長の間に位置しながら前者からの指示命令を後者に分かりやすく伝え，後者の日常的な不平不満を解消しながら円滑な生産の遂行をはかることが彼らに期待された任務であった。彼らは正しく中間管理職として工場の運営に不可欠な存在であったのである。

おわりに

付表５－２からわかるように職員新規採用の相手先として住友本社が指定していた甲種工業学校は大阪府では1940年まで都島工業と泉尾工業学校の市立の２工業学校のみであった。周知のように大阪には都島工業の設立と同年の1908年に開校した府立西野田職工学校および14年に西野田の分校として開設され，16年に府立今宮職工学校と改称した歴史のある有名校が存在した[20]。しかし両校とも設立当初は修学期間３年の徒弟学校であり，22年に高級科を設置することで５年制の甲種工業学校に昇格したが，住友本社はその後も両校を職員新規採用の相手先として認めていなかった。

もちろん西野田・今宮職工学校からは多くの卒業生が労働者として住友系各企業に就職した。例えば住友金属工業の製鋼所に勤務する西野田職工学校卒業生は同校同窓会である大阪職校会の職域支部である西交会を組織していたが，その会員数は1937年時点で51名に達した[21]。そのなかには８名の準職員が含まれていたが，いずれも労働者として新規・中途採用されその後準職員に昇進した者であった[22]。今宮職工学校卒業生についてみても，1941年現在で住友金属工業を中心に42名の卒業生が住友系企業に勤務していた[23]。しかし付表５－２に示されているように西野田・今宮ともに職員としての新規採用は44年までなかったのである。ただし付表７－３にあるように41年時点で住友金属工業は当初労働者として採用された従業員を，西野田については16名，今宮では５名，職員に

18　天野郁夫『教育と近代化－日本の経験－』玉川大学出版部，1997年，254頁。
19　沢井，前掲論文，2003年９月，21頁。
20　両校とも職工学校から工業学校への校名変更は1941年である。
21　大阪府立西野田職工学校『三十年の思出』1937年，広告の部。
22　前掲『人事カード』より集計。
23　大阪今工会編『会員名簿』1941年より集計。

登用していた。

日立製作所に関する先行研究は，1920年代とくに後半期になって同所の下級職員の中心部分が「全国的労働市場を通じた，実業学校新卒者の定期採用という形で，満たされることになった[24]」点を明らかにしたが，事態は住友においても同様であった。不況期には途切れることもあったとはいえ，各道府県において名声を確立した甲種工業学校を定期採用の相手先としながら，住友本社は必要とする下級職員を全国から調達していたのである。

（大阪大学大学院経済学研究科教授）
（住友史料館参与）

24　菅山真次「1920年代重電機経営の下級職員層－日立製作所の事例分析－」（『社会経済史学』第53巻第5号，1987年12月）80頁。

付表１　住友本社における技術系職員新規採用状況一覧（大学）

学校名／年次	1918	1919	1920	1921	1922	1923	1924	1925	1926	1927	1928	1929	1930
北海道帝大工学部												1	1
同　　理学部													
同　　農学部													
東北帝大工学部												1	1
同　　理学部													
東京帝大工学部		4	4	1	2		1	2		4	3	4	5
同　　第一工学部													
同　　第二工学部													
同　　理学部													
同　　農学部							1						
同　　医学部薬学科													
名古屋帝大工学部													
京都帝大工学部	1	4	4	2	2	1	2	1	1	1	2		4
同　　理学部			2	1									1
同　　農学部													
同　　医学部薬学科													
大阪帝大工学部													
同　　理学部													
同　　医学部													
九州帝大工学部		3	1	1	1		1		2		3		1
同　　理学部													
同　　農学部													
京城帝大工学部													
台北帝大理農学部													
東京工業大学													
東京文理科大学													
早稲田大学												1	
日本大学													
藤原工業大学													
旅順工科大学													
新京工業大学													
奉天工業大学													
哈爾濱工業大学													
日本医科大学													
合　　計	1	11	11	5	5	1	5	3	3	5	8	7	13

［出所］『新規卒業生採用名簿』より集計（住友史料館所蔵）。
（注）（１）1941年は３月卒業と12月卒業の合計値。

付表２　住友金属工業における技術系職員新規採用状況一覧（大学）

学校名／年次	1918	1919	1920	1921	1922	1923	1924	1925	1926	1927	1928	1929	1930
北海道帝大工学部													
同　　理学部													
東北帝大工学部													1
同　　理学部													
東京帝大工学部		1	2	1			1	1		1	1	2	1
同　　第一工学部													
同　　第二工学部													
同　　理学部													
名古屋帝大工学部													
京都帝大工学部		2	2	1	1	1		1	1		1		2
同　　理学部			1	1									
同　　農学部													
大阪帝大工学部													
同　　理学部													
九州帝大工学部		2							1				
同　　理学部													
東京工業大学													
東京文理科大学													
早稲田大学													
日本大学													
旅順工科大学													
合　　計		5	5	3	1	1	1	2	2	1	2	2	4

［出所］　『新規卒業生採用名簿』より集計（住友史料館所蔵）。
（注）（１）1941年は３月卒業と12月卒業の合計値。
　　（２）1935年の住友金属工業成立以前は，住友鋳鋼所，住友製鋼所，住友伸銅所，住友伸銅鋼管の合計。

（人）

1931	1932	1933	1934	1935	1936	1937	小計	1938	1939	1940	1941	1942	1943	1944	小計	合計
		1	1		1	2	7	3	6	3	4	1	1	4	22	29
									1		3	1			5	5
									1		1	2	3	4	11	11
1				2	1	1	7		3	3	5	1	2	3	17	24
		1				1	2				1	1	2	1	5	7
5	4	7	10	5	8	10	79	10	6	10	26	14	10		76	155
														14	14	14
														15	15	15
					1		1	1	1	2	7	5	4	2	22	23
				2	1	1	5		2	1	5	2	3	2	15	20
									1						1	1
												3	2	2	7	7
3	2	2	5	7	6	5	55	10	8	9	24	12	11	16	90	145
							4		2	2	10	5	6	4	29	33
								1				1	3	5	10	10
														1	1	1
		1	1	4	3	3	12	7	9	6	11	4	9	10	56	68
					1	1	2				1		2	3	6	8
											1				1	1
2	1	3	3	3	4	4	33	4	5	4	10	4	4	2	33	66
													1		1	1
										2	2	1	3	1	9	9
														2	2	2
											1	1	2	1	5	5
			2	1			3	2	1	1	3	2	7	7	23	26
											1				1	1
			2	3	3	3	12	2	6	4	9	4	7	8	40	52
									2	1	1	1	6	4	15	15
														2	2	2
				1			1	1	2	2	3	1	3	3	15	16
											1				1	1
														1	1	1
														1	1	1
													1		1	1
11	7	15	24	28	29	31	223	41	56	50	130	66	92	118	553	776

（人）

1931	1932	1933	1934	1935	1936	1937	小計	1938	1939	1940	1941	1942	1943	1944	小計	合計
								1	2	1				1	5	5
											1				1	1
1				2	1	1	6		1	2	4	1	2	1	11	17
											1			1	2	2
1	2	3	3	1	3	5	29	4	3	3	13	9	6		38	67
														7	7	7
														10	10	10
					1		1	1	1	1	3	3	1	1	11	12
												3	1	2	6	6
	1		1	1	1	2	18	2	4	1	4	6	2	6	25	43
							2			1	4	4	3	1	13	15
														1	1	1
			1	1	2	1	5	4	3	2	3	1	6	4	23	28
					1		1				1				1	2
		2			1		6	3		1	6	2	2		14	20
													1		1	1
			1				1	1	1	1	2		4	2	11	12
											1				1	1
				1	1	1	3		1	2	3	3	2	2	13	16
									1				1		2	2
											1	1	1	2	5	5
2	3	5	6	6	11	10	72	16	17	15	47	33	32	41	201	273

付表３　住友本社における技術系職員新規採用状況一覧（専門学校）

学校名／年次	1918	1919	1920	1921	1922	1923	1924	1925	1926	1927	1928	1929	1930
北海道帝大附属土木専門部													
東北帝大附属工学専門部	1	1	1										
東京高等工業			1							1	1	1	
大阪高等工業	6	10	11	5	1		2		1		1		
大阪工業大学専門部													2
早稲田大学専門部理工科		2				1							1
日本大学専門部工科													
日本大学大阪専門学校													
旅順工科学堂	1	2	1										
哈爾濱工業大学													
奉天工業大学													
新京工業大学													
室蘭高等工業・工業専門													
米沢高等工業・同	2	2	3	3		1							1
盛岡高等工業・同													
仙台高等工業・同												1	
多賀高等工業・同													
桐生高等工業・同													
東京高等工芸・同													
横浜高等工業・同													
浜松高等工業・同													
名古屋高等工業・同		2			1			1	1				1
長岡高等工業・同													
山梨高等工業・同													
金沢高等工業・同													
福井高等工業・同													
京都高等工芸・同													
大阪高等工業・同													
神戸高等工業・同													2
広島高等工業・同						1	1		1			1	1
宇部高等工業・同													
徳島高等工業・同													
新居浜高等工業・同													
久留米高等工業・同													
熊本高等工業・同	9	7	7	2	1		1	1		1		1	1
秋田鉱山専門・同		3	2			1				1		2	1
明治専門・同		2									1	3	2
京城高等工業・同													
京城鉱山専門													
大同工業専門													
南満州工業専門													
台南高等工業・工業専門													
府立・都立工業専門													
横浜専門													
武蔵高等工科学校													
武蔵高等工業・工業専門													
電気通信工学校													
東京電機高等工業・工業専門													
東京物理学校													
立命館専門学校工学科													
東京帝大農学部林学実科		1											
東京農業大学専門部													
盛岡高等農林・農林専門			1										
宇都宮高等農林・同													
千葉高等園芸・農業専門													
東京高等農林・農林専門													
岐阜高等農林・同													
三重高等農林・同													
鳥取高等農林・同													
宮崎高等農林・同													
鹿児島高等農林・同													
水原高等農林・同													
岩手医学専門													
東京　同													
昭和　同													
日本大学専門部医科													
日本医科大学													
大阪高等医学専門													
大阪歯科医学専門													
大阪女子高等医学専門													
熊本医大附属医学専門部													
東北薬学専門													
東京　同													
明治　同													
富山　同													
金沢医大附属薬学専門部													
岐阜薬学専門													
名古屋　同													
大阪　同													
京都　同													
鳥取　同													
長崎医大附属薬学専門部													
熊本薬学専門													
京城　同													
合　　計	19	32	27	10	3	4	4	2	3	3	3	9	12

［出所］『新規卒業生採用名簿』より集計（住友史料館所蔵）。
（注）（１）1941年は３月卒業と12月卒業の合計値。
　　（２）下段の大阪高等工業学校は1939年度設立。

（人）

1931	1932	1933	1934	1935	1936	1937	小計	1938	1939	1940	1941	1942	1943	1944	小計	合計
								4	2						6	6
							3									3
							4									4
							37									37
							2									2
							4				1		2	1	4	8
										2	3		1	3	9	9
												1	1	2	4	4
							4									4
											1				1	1
											1	1	1		3	3
											1		1		2	2
											4	2	5	11	22	22
		1	4	2	3	1	23	2	1	2	9	3	9	7	33	56
											2	4	11	11	28	28
			1		1	1	4		1	2	5	3	3	4	18	22
											2		5	10	17	17
				1	1	1	3	2	1	3	6	1	5	10	28	31
										1	3	1	4	2	11	11
			2	1	3		6	2	1	1	7	6	7	7	31	37
			2	1		2	5	1	2	2	10	7	18	22	62	67
		1	1	1	1	1	11	3	3	3	6	4	7	11	37	48
			1		2	2	5	2	1	1	7	7	9	6	33	38
									1		4	1	8	10	24	24
					1	2	3	3	4	2	7	3	6	10	35	38
								2	1	2	6	7	10	18	46	46
										3	3	3	9	13	31	31
											7	8	14	28	57	57
	1		3	1	2	2	11	5	7	3	13	7	14	19	68	79
1		1	1			1	9	2	5	3	17	8	10	13	58	67
												5	10	14	29	29
			1	1	1	1	4	3	8	9	17	9	14	21	81	85
											8	7	15	25	55	55
											5	5	7	8	25	25
		2	3	2	1	1	40	6	3	5	11	8	9	13	55	95
1		2	6	7	3	7	36	7	8	5	22	14	16	24	96	132
2		1	3	6	3	5	28	8	5	4	21	14	14	28	94	122
								1						1	2	2
											1	3		3	7	7
											7	2		1	10	10
								1	2	1	3	1	2	1	11	11
													1	1	2	2
														5	5	5
													3	1	4	4
									1						1	1
													2	3	5	5
												3			3	3
														1	1	1
								1	1	6	10	1	2	3	24	24
														7	7	7
							1									1
											1		1	1	3	3
					1	1	3			1	1	1		2	5	8
													2	1	3	3
														1	1	1
								1				2	1		4	4
								1		1	3	3	3	3	14	14
								1				2	2	2	7	7
					1		1		1	2	1	1	2		7	8
													1	1	2	2
									1	1			1	1	4	4
										1					1	1
										3	3				6	6
										1				1	2	2
										1	1		1		3	3
										3	1				4	4
										1	1				2	2
										1	4	1	2		8	8
													1		1	1
												1			1	1
													1		1	1
													1	1	2	2
											1	1			2	2
													1		1	1
									1	1	1		1	2	6	6
										2					2	2
												1	3	4	8	8
														1	1	1
		1					1			2	1	1	2	1	7	8
										1	3			1	5	5
														2	2	2
										1	1				2	2
									1	1	3		1		6	6
											1				1	1
4	1	9	28	23	24	28	248	58	62	84	257	163	282	403	1,309	1,557

付表４　住友金属工業における技術系職員新規採用状況一覧（専門学校）

学校名／年次	1918	1919	1920	1921	1922	1923	1924	1925	1926	1927	1928	1929	1930
東北帝大附属工学専門部	1										1		
東京高等工業													
大阪高等工業	2	1	5	1			1						
早稲田大学専門部理工科		2				1							
日本大学専門部工科													
日本大学大阪専門学校													
旅順工科学堂		1	1										
室蘭高等工業・工業専門													
米沢高等工業・同	2	2	2	2		1							1
盛岡高等工業・同													
仙台高等工業・同												1	
多賀高等工業・同													
桐生高等工業・同													
東京高等工芸・同													
横浜高等工業・同													
浜松高等工業・同													
名古屋高等工業・同		1						1					1
長岡高等工業・同													
山梨高等工業・同													
金沢高等工業・同													
福井高等工業・同													
京都高等工芸・同													
大阪高等工業・同													
神戸高等工業・同													1
広島高等工業・同													
宇部高等工業・同													
徳島高等工業・同													
新居浜高等工業・同													
久留米高等工業・同													
熊本高等工業・同	4	3	4	1									
秋田鉱山専門・同		1				1							
明治専門・同		1										1	
府立・都立工業専門													
武蔵高等工業・工業専門													
東京物理学校													
立命館専門学校工学科													
富山薬学専門													
大阪薬学専門													
合　　計	9	12	12	4		3	1	1			1	2	3

［出所］『新規卒業生採用名簿』より集計（住友史料館所蔵）。
（注）（１）1941年は３月卒業と12月卒業の合計値。
　　（２）下段の大阪高等工業学校は1939年度設立。

（人）

1931	1932	1933	1934	1935	1936	1937	小計	1938	1939	1940	1941	1942	1943	1944	小計	合計
							2									2
							10									10
							3									3
														1	1	1
												1	1		2	2
							2									2
													2	4	6	6
			1		1		12	1	1		2	1	2		7	19
											1		4	6	11	11
			1		1		3			1	2	1	1	2	7	10
											2			3	5	5
				1			1	2		1	2		1	4	10	11
										1	3	1	2	2	9	9
								1		1	5	4	4	2	17	17
			1			1	2	1		2	3	5	8	8	27	29
		1			1		5	2	1	1	3	3	1	3	14	19
					1	1	2	2		1	3	5	3	1	15	17
											4	1	1	4	10	10
					1	1	2	1		1	2		2	2	8	10
								1	1		2	4	5	9	22	22
										1	3	2	6	3	15	15
											5	6	10	16	37	37
			2		1		4	1	1	1	5	4	5	7	24	28
		1					1	1	2	2	5	3	2	5	20	21
												2	3	2	7	7
				1	1		2	1	2		3	4	5	7	22	24
												1	2	7	10	10
											1	2	4	4	11	11
		1					13	1		1	1	1	2	3	9	22
			1	1	1		5			1	6	4	6	9	26	31
1				1		2	6			3	4	3	3	9	22	28
														2	2	2
													1		1	1
								1	1	5	10	1	2		20	20
														2	2	2
										1					1	1
		1					1									1
1		4	6	4	8	5	76	16	9	24	77	59	88	127	400	476

付表５－１　住友本社における技術系職員新規採用状況一覧（実業学校その他）

学校名／年次	1918	1919	1920	1921	1922	1923	1924	1925	1926	1927	1928	1929	1930
札幌工業										1	5	1	
苫小牧工業											1		
函館工業													
夕張工業													
釧路工業													
小樽工業													
美唄工業													
旭川工業													
室蘭工業													
青森工業													
弘前工業													
岩手・盛岡工業	2												
釜石工業													
黒沢尻工業													
仙台工業													
宮城県立工業													
秋田工業	1										1		
能代工業													
山形工業													
山形県立・米沢工業	1	1	2	2						1		1	1
鶴岡工業													
会津工業													
平工業													
茨城工業	2	2	2			1						1	
水戸工業													
足利工業													
宇都宮工業													
前橋工業													
桐生工業													
高崎工業													
川口工業													
千葉工業													
神奈川県立工業	1	1	1										
神奈川県立商工													
平塚工業													
鶴見工業													
川崎市立工業													
県立川崎工業													
横須賀工業													
東京工芸													
墨田工業													
都立電機工業													
安田工業													
東京工業													
高輪工業													
麻布工業													
向島工業													
府立機械工業													
電機工業													
目黒工業													
電機第一工業													
深川工業													
重機工業													
蒲田工業													
長岡工業												1	
新潟工業													
柏崎工業													
三条商工													
富山・高岡工芸													
県立富山工業													
金沢第一工業													
石川工業													
小松工業													
福井工業													
長野工業												1	1
松本工業													
岡谷工業													
静岡工業													
浜松工業													
富士宮工業													
沼津工業													
愛知県立工業	1	1								1			
岡崎工業													
名古屋工芸・市立第一工業													
名古屋航空工業													
愛知県窯業													
大同工業													
中川工業													
岐阜第一工業													
岐阜第二工業													
松阪工業	1		2	2		1	1						1
津工業													
小　　計	9	5	7	4		2	1			3	7	5	3

（人）

1931	1932	1933	1934	1935	1936	1937	小計	1938	1939	1940	1941	1942	1943	1944	小計	合計
1		2	4	9	7	5	35	9	9	4	13	7	7	7	56	91
	1	2	2	4	2	1	13	4	6	6	11	2	2		31	44
				1	1	1	3	3	1	2	2	1		2	11	14
				1			1									1
											2	1	2	2	7	7
											5	6	4	5	20	20
													6	5	11	11
													1		1	1
													1		1	1
				1			1			1	1		4	4	10	11
					2	1	3	1	1	2	1	1	1	2	9	12
				1	1	1	5									5
											2		3		5	5
											2	3	2		7	7
				1			1									1
									1	1	2	1		1	6	6
			1	1		1	5	3	2	3	8	3	3	1	23	28
					1	1	2	1			3				4	6
			1	1		1	3		1	2	1		1		5	8
2		1	1	2	1	1	17				3		1	1	5	22
														2	2	2
									2	2	4	2	1		11	11
												2	2	1	5	5
		1	1				10	3	1	1	3	2			10	20
													4	6	10	10
						1	1	2		1					3	4
													2	1	3	3
										2		1	2	2	7	7
										1					1	1
														4	4	4
												1	1		2	2
											1		3	4	8	8
1		1					5						3	6	9	14
					1		1		1				1	1	3	4
											2	2	4	6	14	14
													5	2	7	7
													2	6	8	8
														4	4	4
														4	4	4
													1	2	3	3
													2	1	3	3
													2	3	5	5
													3	2	5	5
													1	2	3	3
													2	5	7	7
													1		1	1
													2	4	6	6
													5	3	8	8
													1		1	1
														1	1	1
														5	5	5
														1	1	1
														8	8	8
														2	2	2
1		1	1	2	2	1	9	3		3	3	1	1		11	20
													2		2	2
													2		2	2
													1		1	1
								1	2	3	2	4	2	1	15	15
													5	2	7	7
								1		2	2	2	6	2	15	15
										1	1		1	2	5	5
												1	4		5	5
											1	1	4	3	9	9
		1		1	1	1	6	2				1	1	2	6	12
												2	1	3	6	6
													2		2	2
1					1	1	3	1		1	2	1	8	13	26	29
											1		2	5	8	8
													1	2	3	3
														2	2	2
			1				4				1		2	5	8	12
											4		2		6	6
											1	4	1	3	9	9
											1	2	2	1	6	6
												1	2	7	10	10
													4	10	14	14
														3	3	3
		1	1	2		1	5	3	2	5	9	6	6	9	40	45
			1	2	1		4	2	3	3	9	8	11	13	49	53
		2	3	1	1		15	5	1	3	6	3	9	19	46	61
												1	1	2	4	4
6	1	12	17	30	22	18	152	44	33	49	109	73	171	227	706	858

付表５－２　住友本社における技術系職員新規採用状況一覧（実業学校その他）

学校名／年次	1918	1919	1920	1921	1922	1923	1924	1925	1926	1927	1928	1929	1930
彦根工業													
瀬田工業													
御所工業													
吉野工業													
京都第一工業													
峰山工業													
兵庫・第一神戸工業	4	8	9	6	1	3	1	1	1	1		4	1
村野工業													
尼崎工業													
第二神戸工業													
住友工業													
和歌山工業		1	1	1	1		1	1					
西浜工業													
都島工業	7	4	2	2							1	3	3
泉尾工業													1
関西工業													
大阪工芸													
日本工業													
淀川工業													
城東工業													
航空工業													
堺工業													
大鐵工業													
酉島工業													
浪速工業													
西野田工業													
今宮工業													
佐野工業													
摂南工業													
岡山工業		1		2		1		1		2		2	1
倉敷工業													
広島工業			1		1							1	2
福山工業													
市立広島第一工業													
廿日市工業													
三原工業													
木ノ江造船工手学校													
鳥取・米子工業													1
鳥取工業													
島根・松江第一工業													
下松工業													
宇部工業													
岩国工業													
下関工業													
徳島工業		1			1		1						
徳島市立工業													
多度津工業													
香川工芸・高松工業													
高知工業												2	1
須崎工業													
松山工業													
吉田工業													
新居浜工業													
福岡工業	8	4	2	3	1		1		2		3	2	2
小倉工業	3	1	3	3	1		2			1		1	2
三井工業	1	1				1					1		1
浮羽工業													
八女工業													
八幡工業													
戸畑工業													
佐賀工業	1		2	3						1		1	2
鳥栖工業													
有田工業													
長崎工業													
佐世保工業													
熊本工業	4	3	1	1	1	2	1			1		1	1
大分工業													
津久見工業													
宮崎工業													
鹿児島工業													
鹿児島実業													
薩南工業													
加治木工業													
岩川工業													
小　　計	28	24	21	21	7	7	7	3	3	6	5	17	18

（人）

1931	1932	1933	1934	1935	1936	1937	小計	1938	1939	1940	1941	1942	1943	1944	小計	合計
									1	2	1	1	1		6	6
													2	1	3	3
											4	2	4	5	15	15
										1				2	3	3
								1	2	5	9	5	2	5	29	29
														3	3	3
1			2	3	6	7	59	6	6	7	7	4	3		33	92
		1	1				2	8	7	6	9	10	13	14	67	69
												5	7	21	33	33
														2	2	2
														22	22	22
					1		7	1		2	13	6	19	17	58	65
													7	19	26	26
4	1	3	3	7	7	9	56	13	12	12	25	15	37	30	144	200
	1	1			3	3	9	3	3	7	14	5	7	16	55	64
											4	3	2	10	19	19
											2	3	2	7	14	14
											1	1	14	38	54	54
														9	9	9
														1	1	1
														11	11	11
														1	1	1
														7	7	7
														14	14	14
														15	15	15
														16	16	16
														4	4	4
														10	10	10
														1	1	1
			1	2	3	2	18	8	4		9	5	4	7	37	55
													4	5	9	9
1		2	1	5	2	3	19	2	2	3	14	5	6	2	34	53
									1	1	1		3	1	7	7
													4	4	8	8
													3	3	6	6
														1	1	1
														1	1	1
		2	1	1		2	7	4	2		7	4	2		19	26
											2	2	3	3	10	10
		1	1	3	2	4	11	3	4	3	2		3	5	20	31
				1	2	2	5			2	2	1	1	1	7	12
				2	3	1	6				5	6	5	3	19	25
											2	4	5	3	14	14
											1	3	3	1	8	8
							3			1	3	1	1		6	9
													1		1	1
											3	5	9	10	27	27
											1	2	2	1	6	6
	1		1	2	5	4	16	5	4	6	6	8	2	14	45	61
													5	4	9	9
										1		6	6	17	30	30
												3	2	4	9	9
													5	14	19	19
			2		5	4	39	6	2	3	4	6	3		24	63
		2	1	1	1	1	23		3	3	4	6	3	1	20	43
							5	1		2	1	1			5	10
				1			1				1	1			2	3
				2	2	3	7	4	5	5	5	1	1	1	22	29
										2	5	3	2		12	12
												4	1		5	5
1		2			3	4	20	10	4	3	2	4	5	2	30	50
														1	1	1
														2	2	2
											2	2			4	4
											2	6	5	3	16	16
		1			1	3	21	2	3	7	7	1	2	3	25	46
			1	3	1	2	7	2	2	3	4	4	4	2	21	28
											5	5	2		12	12
											3	3		2	8	8
				1	1	1	3	4	3	5	5	1			18	21
										2	5	2	1		10	10
											5	3	1	2	11	11
											1		1		2	2
														1	1	1
7	3	15	15	34	48	55	344	83	70	94	208	168	230	425	1,278	1,622

付表５－３　住友本社における技術系職員新規採用状況一覧（実業学校その他）

学校名／年次	1918	1919	1920	1921	1922	1923	1924	1925	1926	1927	1928	1929	1930
京城工業													
興南工業													
大連工業													
撫順工業													
奉天工業													
東京・工手学校	2	2	1										
東京高等工手学校													
早稲田工手学校	4	4											
岩倉鉄道学校	2												
筑豊鉱山学校			2						1			2	
立命館日満高等工科学校													
関西工学校													
秋田鉱専技術員養成所													
仙台高工技術員養成所													
福井　同													
名古屋　同													
金沢　同													
徳島　同													
広島　同													
明治専門技術員養成所													
商工省大阪機械工養成所													
厚生省大阪技術員養成所													
商工省東京機械工養成所													
厚生省東京技術員養成所													
商工省愛知機械工養成所													
厚生省愛知技術員養成所													
別子鉱山技術員養成所													
石炭礦技術員養成所													
本渓湖工業実習所													
東京工大臨時化学分析工員養成所													
安東鉱工技術員養成所													
真岡農業													
空知農学校													
小牛田農学校					1								
鷹巣農林													
庄内農学校													
水戸農学校													
木曽山林		2			1		1						
下高井農林													
南佐久農林													
静岡農学校													
安城農林							1						
瀬戸農芸													
三重農林													
四日市農業													
長浜農学校													
奈良農林			1		1								
吉野林業											1		
和歌山農林						1							
熊野林業													
三田農林													
新見農林													
西条農林													
松江農林													
益田農林													
香川農業													
高知農業													
西条農業													
大洲農業													
松山農業													
上浮穴農林													
宇摩実業													
嘉穂農学校													
田川農林													
筑上農学校													
大分農林			1										
日田林工													
中津農林													
伊万里農林													
宮崎農学校								1					
阿蘇農業													
小　　計	8	8	5		3	1	2	1	1		1	2	
合　　計	45	37	33	25	10	10	10	4	4	9	13	24	21

［出所］『新規卒業生採用名簿』より集計（住友史料館所蔵）。
（注）（１）1941年は３月卒業と12月卒業の合計値。
　　（２）1943年は９月卒業と12月卒業の合計値。

（人）

1931	1932	1933	1934	1935	1936	1937	小計	1938	1939	1940	1941	1942	1943	1944	小計	合計
									1		1	2			4	4
														1	1	1
										1	1	1	2	4	9	9
											1				1	1
													2		2	2
							5									5
									2						2	2
							8									8
							2									2
							5									5
											4				4	4
														2	2	2
								3							3	3
								1							1	1
								1							1	1
								1							1	1
								1							1	1
								1							1	1
								2							2	2
								5							5	5
										8	7	13			28	28
													6	3	9	9
										1		3			4	4
													1		1	1
										2	2	6			10	10
														3	3	3
										2	11				13	13
										1					1	1
											2				2	2
											4				4	4
											1				1	1
											1				1	1
													1		1	1
										1					1	1
													1		1	1
													1		1	1
							4	1			1				2	6
													1		1	1
													1		1	1
													1		1	1
								1			1				2	2
													5		5	5
						1	1				2				2	3
											1				1	1
													1		1	1
							2									2
				1		1	3		1	1	2	1	2		7	10
							1									1
										1		1			2	2
											1				1	1
													1		1	1
											4				4	4
										1	1		1		3	3
										1					1	1
													4		4	4
									1			1			2	2
											1	2	18		21	21
												1	4		5	5
													4		4	4
													3		3	3
													1		1	1
													2		2	2
													1		1	1
													2		2	2
							1									1
								1	1	1	2		2		7	7
												1			1	1
													1		1	1
							1					1	6		7	8
													1		1	1
				1		2	33	18	6	21	51	33	76	13	218	251
13	4	27	32	65	70	75	529	145	109	164	368	274	477	665	2,202	2,731

付表６－１　住友金属工業における技術系職員新規採用状況一覧（実業学校その他）

学校名／年次	1918	1919	1920	1921	1922	1923	1924	1925	1926	1927	1928	1929	1930
小樽工業													
青森工業													
弘前工業													
岩手・盛岡工業	2												
釜石工業													
仙台工業													
宮城県立工業													
秋田工業	1												
能代工業													
山形工業													
山形県立・米沢工業		1	1	1						1		1	
会津工業													
茨城工業	1	2	2									1	
水戸工業													
足利工業													
前橋工業													
川口工業													
神奈川県立工業	1	1	1										
神奈川県立商工													
平塚工業													
鶴見工業													
東京工業													
府立機械工業													
電機第一工業													
長岡工業												1	
柏崎工業													
三条商工													
富山・高岡工芸													
県立富山工業													
金沢第一工業													
石川工業													
小松工業													
福井工業													
長野工業												1	
松本工業													
岡谷工業													
静岡工業													
浜松工業													
沼津工業													
愛知県立工業	1									1			
岡崎工業													
名古屋工芸・市立第一工業													
名古屋航空工業													
大同工業													
中川工業													
岐阜第一工業													
岐阜第二工業													
松阪工業	1		1										
津工業													
彦根工業													
瀬田工業													
御所工業													
京都第一工業													
峰山工業													
兵庫・第一神戸工業	4	3	5	3		2				1		1	1
村野工業													
尼崎工業													
第二神戸工業													
住友工業													
和歌山工業													
西浜工業													
小　　計	11	7	10	4		2				3		5	1

（人）

1931	1932	1933	1934	1935	1936	1937	小計	1938	1939	1940	1941	1942	1943	1944	小計	合計
													1		1	1
				1			1				1		1	2	4	5
					1	1	2	1	1		1	1			4	6
				1			3									3
											1				1	1
				1			1									1
									1						1	1
				1		1	3	2	2	1	2	3			10	13
					1	1	2	1							1	3
			1	1		1	3		1	1	1				3	6
2		1		2			10				1			1	2	12
										1	2				3	3
		1					7	2			2	1			5	12
													2	1	3	3
								2							2	2
										1		1	2	1	5	5
												1	1		2	2
1		1					5									5
					1		1									1
											1	2	1		4	4
													1		1	1
														2	2	2
													1		1	1
														1	1	1
1							2	2		1	2				5	7
													1		1	1
													1		1	1
										2	1	3	2	1	9	9
													2	2	4	4
													2	1	3	3
										1	1				2	2
												1	1		2	2
											1	1	2	3	7	7
							1					1			1	2
												2			2	2
													1		1	1
1						1	2	1			1	1	6	10	19	21
											1		2	4	7	7
														2	2	2
			1				3				1		1	4	6	9
											2		2		4	4
											1	4	1	3	9	9
											1	2	2		5	5
													2	8	10	10
														1	1	1
		1	1	2			4	3	1	2	3	4	5	6	24	28
			1	1	1		3	2	1	1	5	4	3	2	18	21
		1	1				4	1			4	1	6	17	29	33
												1		2	3	3
									1			1	1		3	3
													2	1	3	3
											4	1	2	5	12	12
								1	2	4	6	3	2	2	20	20
														3	3	3
					2	5	27	2	4	2	3	3	3		17	44
		1					1	5	4	3	6	7	8	12	45	46
												3	5	18	26	26
														1	1	1
														15	15	15
											7	4	11	12	34	34
													4	14	18	18
5		6	5	10	6	10	85	25	18	20	62	56	90	157	428	513

付表６－２　住友金属工業における技術系職員新規採用状況一覧（実業学校その他）

学校名／年次	1918	1919	1920	1921	1922	1923	1924	1925	1926	1927	1928	1929	1930
都島工業	7	3		1								1	2
泉尾工業													
関西工業													
大阪工芸													
日本工業													
淀川工業													
城東工業													
航空工業													
大鐵工業													
酉島工業													
浪速工業													
西野田工業													
今宮工業													
佐野工業													
摂南工業													
岡山工業		1		2		1		1		1		2	
倉敷工業													
広島工業													1
福山工業													
廿日市工業													
木ノ江造船工手学校													
鳥取・米子工業													
鳥取工業													
島根・松江第一工業													
下松工業													
宇部工業													
岩国工業													
下関工業													
徳島工業													
多度津工業													
香川工芸・高松工業													
高知工業												1	1
須崎工業													
松山工業													
福岡工業			1	1									1
小倉工業	3			2									
三井工業	1												
浮羽工業													
八女工業													
八幡工業													
戸畑工業													
佐賀工業	1		2	2						1		1	1
佐世保工業													
熊本工業	4	1		1		1							1
大分工業													
津久見工業													
宮崎工業													
鹿児島工業													
鹿児島実業													
薩南工業													
加治木工業													
東京・工手学校	2	2											
早稲田工手学校		1											
岩倉鉄道学校	1												
関西工学校													
広島　同													
商工省大阪機械工養成所													
厚生省大阪技術員養成所													
商工省東京機械工養成所													
厚生省東京技術員養成所													
商工省愛知機械工養成所													
厚生省愛知技術員養成所													
東京工大臨時化学分析工員養成所													
小　　計	19	8	3	9		2		1		2		5	7
合　　計	30	15	13	13		4		1		5		10	8

［出所］『新規卒業生採用名簿』より集計（住友史料館所蔵）。
（注）（１）1941年は３月卒業と12月卒業の合計値。
　　（２）1943年は９月卒業と12月卒業の合計値。

（人）

1931	1932	1933	1934	1935	1936	1937	小計	1938	1939	1940	1941	1942	1943	1944	小計	合計
3	1	1	2	3	3	6	33	6	6	8	17	9	24	14	84	117
	1				2		3	1	2	2	8	4	4	6	27	30
												1	1	5	7	7
											1	3	2	4	10	10
												1	6	17	24	24
														4	4	4
														1	1	1
														10	10	10
														5	5	5
														11	11	11
														7	7	7
														12	12	12
														2	2	2
														9	9	9
														1	1	1
						1	9	4	1		3	2	2	1	13	22
													1		1	1
1		1	1	1	1		6				3	2	3		8	14
									1	1	1				3	3
													1	3	4	4
														1	1	1
		2					2		1		2	1	1		5	7
											1	1	1	2	5	5
		1	1	1	1	1	5	1	1	2	2			2	8	13
				1		1	2			1					1	3
					2		2				1	2	3	2	8	10
											2	2	1	1	6	6
												1			1	1
											1		1		2	2
													1	1	2	2
											1		1		2	2
				1		1	4	2	2	1		3		2	10	14
													1	2	3	3
												1		2	3	3
			1		1	2	7			1	1	3			5	12
		2	1		1		9			1	4	4	2	1	12	21
							1									1
												1			1	1
				1			1	2	2	1	1	1	1		8	9
										1	3	2			6	6
												3	1		4	4
1		2				2	13	4			2	2	2	1	11	24
												2	2		4	4
						1	9	1		3	2	1	1	1	9	18
			1	1		1	3	1			2	2	2		7	10
											1	2	1		4	4
														2	2	2
								1	2	3	1	1			8	8
											2				2	2
											1		1	1	3	3
													1		1	1
							4									4
							1									1
							1									1
														2	2	2
								1							1	1
										6	5	11			22	22
													5	1	6	6
												1			1	1
													1		1	1
										2	2	5			9	9
														2	2	2
											2				2	2
5	2	9	7	9	11	16	115	24	18	33	72	74	74	138	433	548
10	2	15	12	19	17	26	200	49	36	53	134	130	164	295	861	1,061

付表７－１　住友伸銅所・住友製鋼所の技術者一覧（1921年現在）

学校別	等級										
	1	2	3	4	合計	不明	－1905	06	07	08	09
東北大		1			1						
東大	1	4	2		7		1				1
京大	2	2	6		10		2				
九大		1	2		3						
秋田鉱専			1		1						
仙台高工		2			2						
米沢高工			3	1	4	1					
東京高工		1			1		1				
名古屋高工			1		1						
大阪高工		2	9		11				1	1	
明治専門			1		1						
五高		1			1		1				
熊本高工			7		7						
山形工			1	2	3						1
米沢工				1	1						
茨城工				4	4						
早稲田工手				1	1						
工手		1	6	2	9		2				
神奈川工				1	1						
横須賀実業補習			2		2						2
京都工				1	1						
道修薬				1	1						
大阪薬学校			1		1						
都島工			1	7	8						
関西商工			1		1						
兵庫工			1	8	9						
岡山工				2	2						
山口工			2		2				1		
福岡工			1	2	3						
小倉工				3	3						
佐賀工				2	2						
熊本工				2	2						
熊本高工附属工			1		1						
元・海軍勤務		2	1		3				1		
合　　計	3	17	50	40	110	1	7		3	1	4
東北大		1	1		2						
東大		8	2		10				1	1	1
京大	1				1		1				
九大			1		1						
旅順工大			2		2						
仙台高工		1			1						
東北大工専			1		1						
米沢高工			2		2						
東京高工		2			2				1		
早稲田			3		3						
大阪高工		2	9		11		1			1	
熊本高工			4		4						
秋田工				1	1						
茨城工				1	1						
岩倉鉄道				1	1						
工手			2	3	5						
神奈川工				2	2						
愛知工				1	1						
三重工				1	1						
道修薬			1		1						
都島工			2	3	5						
関西商工			3		3						1
兵庫工				5	5						
広島工				3	3						
小倉工				1	1						
佐賀工				1	1						
熊本工				5	5						
海軍関係学校			1		1						
合　　計	1	14	34	28	77		2		2	2	2

［出所］『住友職員録』大正10年８月，および『人事カード』等より集計。
（注）（１）上段は住友伸銅所，下段は住友製鋼所。
　　（２）学歴の判明する技術系職員のみ表掲。

（人）

卒業年												
10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	合計
				1								1
1	1	1								1	1	7
			1			1		1	1	2	2	10
						1			2			3
									1			1
	1	1										2
										1	2	4
												1
									1			1
1						1	3	1		3		11
							1					1
												1
		1						1	1	3	1	7
							1			1		3
											1	1
								1	1	2		4
									1			1
	1			1	2	2			1			9
									1			1
												2
							1					1
					1							1
	1											1
						1	1	2	3		1	8
	1											1
						1		1	1	3	3	9
									1		1	2
	1											2
						1				1	1	3
							1	1			1	3
										1	1	2
									1		1	2
					1							1
1	1											3
3	7	3	1	2	4	8	8	8	16	18	16	110
					1		1					2
	2	1		2		1				1		10
												1
								1				1
								1	1			2
1												1
								1				1
									1	1		2
	1											2
				1					2			3
		1					1	2	2	2	1	11
						1		2		1		4
								1				1
									1			1
								1				1
		2					1	1	1			5
								2				2
								1				1
								1				1
							1					1
		1	1	1		1		1				5
		2										3
								3		2		5
							3					3
											1	1
											1	1
							2	3				5
1												1
2	3	7	1	4	1	3	9	21	8	7	3	77

付表７－２　住友伸銅鋼管・住友製鋼所の技術者一覧（1931年現在）

学校別	卒業年										
	－1915	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
東北大	1										
東大	5						1				1
京大	1	1		1	1	2	1	1			
九大		1			2						
秋田鉱専	1				1						
仙台高工	2										
米沢高工											
大阪高工	1	1	3			1					
神戸高工											
明治専門			1								
熊本高工	1				1	2					
九州薬専			1								
旅順工科学堂		1									
山形工	1		1			1					
米沢工							1				
茨城工				1							
早稲田工手					1						
工手	5										
神奈川工					1						
横須賀実業補習	2										
京都工			1								
道修薬	1										
大阪薬学校	1										
都島工		1	1			1	2				
関西商工	1										
大阪工業専修									2		
兵庫工		1		1			2	1			
岡山工							1				1
呉英数学館	1										
山口工	1										
福岡工	1	1									
小倉工			1	1							
熊本高工附属工	1										
元・海軍勤務	1										
合　　計	28	7	9	4	7	7	8	2	2		2
東北大	1		1								
東大	4							1			
京大	1								1		
九大				1	1		1				
旅順工大				1	1						
秋田鉱専									1		
仙台高工	1										
米沢高工					1	1	1		1		
東京高工	2										
早稲田	1				2						
名古屋高工											1
大阪高工	4		1	2	2	1	2			1	
明治専門											
熊本高工		1		1							
岩手工				1							
米沢工											
茨城工					1						
東京工業附属職工徒弟	1										
岩倉鉄道	1			1							
工手	1	1	1		1						
順天求合社	1										
愛知工				1							
道修薬			1								
都島工	3	1		1					1		
西野田職工							1				
関西商工	2										
大阪工業専修					1			1		1	
兵庫工				2		1					
岡山工									1		
広島工			2								
小倉工							1				
佐賀工							1				
熊本工			2	3							
海軍関係学校	2				1			1			
合　　計	25	3	8	14	11	3	7	3	5	2	1

［出所］『住友職員録』昭和６年８月，および『人事カード』等より集計。
（注）（１）上段は住友伸銅鋼管，下段は住友製鋼所。
　　（２）学歴の判明する技術系職員のみ表掲。

（人）

26	27	28	29	30	31	合計
						1
		1	2	1	1	12
1				1		10
1						4
						2
						2
				1		1
						6
				1		1
			1			2
						4
						1
						1
						3
						1
						1
						1
						5
						1
						2
						1
						1
						1
1						6
						1
						2
						5
						2
						1
						1
						2
						2
						1
						1
3		1	3	4	1	88
				2		4
	1					6
		1		1		4
						3
						2
						1
			1			2
						4
		1				3
						3
				1		2
						13
					1	1
						2
						1
	1				1	2
						1
						1
						2
						4
						1
	1					2
						1
			1	1	1	9
						1
						2
						3
	1					4
			1			2
						2
						1
						1
						5
						4
	4	2	3	5	3	99

付表７－３　住友金属工業の技術者一覧（1941年現在）

（人）

学校別	卒業年																	
	－1925	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	合計
北大														1	1	1		3
東北大	3					1			1	1	2	1	1		1	2	3	16
東大	9		1	3	2	1	1	2	5	4	2	3	5	6	3	4	6	57
東京文理大																	1	1
京大	9			1		2		3		1	1		4	2	2	2	4	31
大阪高工・阪大	14			1			1	1		1	3	5	1	4	3	2	2	38
九大	3	1							2			1		3		1	5	16
東京高工・東京工大	2		1	1						1				1	1	2	1	10
加州大大学院														1				1
ワシントン大															1			1
秋田鉱専	1					1				1	1	1				1	1	7
仙台高工	3									1		1				1	1	7
米沢高工	3									1				1	1		1	7
桐生高工											1			3		1		5
東京高等工芸																1	2	3
早稲田大	5					1				1	1	1	1		2	2	3	17
日大											1							1
日大高工											1							1
横浜高工						1								1		1	3	6
山梨高工																	1	1
長岡高工													1	1		1	1	4
浜松高工							2		1	1			2	1		2	1	10
名古屋高工	1					1			1			1		1	1	1	1	8
金沢高工												1	1	1		1	2	6
福井高工														1	1			2
京都高等工芸																1	1	2
神戸高工						2			1	3	3	1		3	1	1	2	17
広島高工					1		1		1				1	1	2	2	2	11
徳島高工													1	1	1			3
明治専門	1				1						1		2	2		2		9
熊本高工	4													1		1		6
九州薬専	1																	1
旅順工科学堂	1					1											1	3
弘前工												1	1	1	1			4
岩手工											1							1
秋田工													1		1	1	1	4
能代工													1	1				2
宮城工															1			1
仙台工											1							1
山形工	2									1	1				1		1	6
米沢工	1		1		1		1		1		1						1	7
会津工																1	1	2
足利工														2				2
茨城工	2				1				1					1	1		1	7
前橋工																1		1
工手	6																	6
東京府立実科工													1					1
東京物理										1	1			1	1	5	6	15
岩倉鉄道	3																	3
電機学校	1																	1
攻玉社					1													1
蒲田自動車学校							1											1
東京工業専修															1			1
東京工大臨時化学分析工員養成所																	1	1
神奈川工	1						1		1									3
神奈川商工												1						1
横須賀実業補習	1																	1
長岡工					1		1							1		1	2	6
長野工					1													1
静岡工							1						1	1				3
浜松工																	1	1
愛知工			1							2								3
愛知機械工養成所																1		1
名古屋工芸																	1	1
岐阜一工									1	1	1			2	1	2	2	10
岐阜二工										1	1	1		2	1	1	2	9
岐阜薬専														1				1
富山薬専																1		1
富山工芸																2		2
石川工																1	1	2
三重工										1				1			1	3
松阪工	1																	1
彦根工															1			1
京都市立第一工													1	1	2	3	4	11
道修薬	2																	2
大阪薬専									1									1
都島工	9			3	1		4	4	2	3	6	5	5	6	7	9	6	70
西野田職工	1					3	2	2	6	2								16
今宮職工	1				1				1	2								5
泉尾工			1					1				2		1	1	2	4	12
大阪工芸												1						1
関西商工	2		1															3
大阪工業専修	12	2	1	3	2		2	2				1						25
大阪機械工養成所																6	2	8
大阪通信講習所	1																	1
住友職工養成所					1													1
住友工業夜学校	1																	1
御所工																1		1
和歌山工																	2	2
兵庫工	7				2	1					1	2	5	2	4	2	3	29
村野工								1						5	4	5	2	17
岡山工	2				2								1	4	1		1	11
広島工	3	1				1			1	1	1	2	1				1	12
広島通信生養成所									1									1
福山工																1	1	2
鳥取工									2									2
米子工									1						1		1	3
島根工	1								1	1	1		1	1	1	2	1	10
山口工	1																	1
宇部工											1	1						2
下松工											1		1			1		3
高知工					1	1					1	1		2	1	1		8
福岡工	1									1		1	1			1		5
小倉工	2									1		1					2	6
八幡工																1	1	2
八女工												1		3	1	1		6
佐賀工	2				1	1	1	1	2				1	1			1	11
熊本高工附属工	1																	1
熊本工	4			1		1							1	1		3	1	12
大分工										1	1		1	1			1	5
鹿児島工														1	2	3	1	7
鹿児島実業											1						1	2
陸軍関係学校	1																	1
海軍関係学校	7																	7
合　　計	139	4	7	13	20	19	19	17	34	35	38	37	44	78	55	91	103	753

［出所］『住友職員録』昭和16年７月，および『人事カード』等より集計。
（注）（１）学歴の判明する技術系職員のみ表掲。
　　（２）補助職員を含む。

付表７－４　都島工業卒業生の職場配置（1941年）

氏　名	卒業年	専攻科	所属			
			事業所別	部　別	課・工場別	係　別
XF	1937	機械	伸銅所	製造部	鋳造工場	銅合金係
ZA	1939	機械	伸銅所	製造部	製板工場	大板係
AAA	1940	機械	伸銅所	製造部	管棒工場	管係
YA	1938	機械	伸銅所	製造部	管棒工場	棒係
SF	1932	機械	伸銅所	製造部	鍛造工場	第二鍛造係
VD	1935	機械	伸銅所	製造部	鍛造工場	第二鍛造係
KA	1924	機械	伸銅所	製造部	企画課	企画係
AAB	1940	電気	伸銅所	工作部		工事係
IA	1921	応用化学	伸銅所	研究部	試験課	化学試験係
EA	1917	機械	伸銅所	検査部		検査係
RD	1931	機械	伸銅所	検査部		検査係
WJ	1936	機械	伸銅所	検査部		検査係
XC	1937	機械	伸銅所	検査部		検査係
ZB	1939	機械	伸銅所	検査部		検査係
AAC	1940	電気	製鋼所	製造部	電気炉工場	
CA	1914	機械	製鋼所	製造部	鋳造工場	
UA	1934	機械	製鋼所	製造部	鍛造工場	
ZC	1939	機械	製鋼所	製造部	鍛造工場	
AAD	1940	機械	製鋼所	製造部	磁鋼工場	
VC	1935	機械	製鋼所	製造部	設計課	
OC	1928	機械	製鋼所	製造部	企画課	企画係
SD	1932	機械	製鋼所	製造部	企画課	企画係
UE	1934	機械	製鋼所	製造部	企画課	企画係
YB	1938	機械	製鋼所	製造部	企画課	企画係
AA	1912	機械	製鋼所	製造部	企画課	事務係
PA	1929	機械	製鋼所	製造部	企画課	事務係
YC	1938	機械	製鋼所	工作部		工務係
AAE	1940	建築	製鋼所	工作部		工務係
YD	1938	電気	製鋼所	工作部		動力係
ZD	1939	電気	製鋼所	研究部	研究課	
BA	1913	分析	製鋼所	研究部	試験課	
FF	1918	分析	製鋼所	研究部	試験課	
DB	1916	分析	製鋼所	研究部	試験課	
OB	1928	機械	製鋼所	検査部		検査係
TB	1933	機械	製鋼所	検査部		検査係
SB	1932	機械	製鋼所	検査部		検査係
OD	1928	機械	製鋼所	検査部		測定係
RF	1931	機械	製鋼所	業務部	倉庫課	材料係
AAF	1940	機械	鋼管製造所	製造部	圧延工場	
XB	1937	機械	鋼管製造所	製造部	第二鋼管工場	熱間作業係
SA	1932	機械	鋼管製造所	製造部	第三鋼管工場	
ZE	1939	機械	鋼管製造所	製造部	第三鋼管工場	
RB	1931	機械	鋼管製造所	製造部	企画課	企画係
VJ	1935	機械	鋼管製造所	工作部		工事係
VA	1935	機械	プロペラ製造所	企画部		工務係
WB	1936	機械	プロペラ製造所	製造部		第一工場係
RC	1931	機械	プロペラ製造所	工作部		工具係
VE	1935	機械	プロペラ製造所	工作部		工具係
XA	1937	機械	プロペラ製造所	研究部	研究課	
AAG	1940	機械	プロペラ製造所	研究部	研究課	
AAH	1940	電気	プロペラ製造所	研究部	研究課	
XE	1937	機械	プロペラ製造所	研究部	設計課	
ZF	1939	機械	プロペラ製造所	研究部	設計課	
TA	1933	機械	プロペラ製造所	研究部	試作工場	
WC	1936	機械	プロペラ製造所	検査部		第二検査係
WE	1936	機械	プロペラ製造所	業務部	製造課	
AAI	1940	機械	プロペラ製造所	業務部	工作課	工事係
UF	1934	土木	プロペラ製造所	臨時神崎工場建設部		工事係
YE	1938	機械	実習			
YF	1938	機械	実習			
ABA	1941	機械	実習			
ABB	1941	機械	実習			
ABC	1941	機械	実習			
ABD	1941	機械	実習			
ABE	1941	機械	実習			
ABF	1941	建築	実習			
DA	1916	分析	他社在勤			
VI	1935	機械	他社在勤	住友アルミニウム		
WD	1936	機械	他社在勤	住友アルミニウム		
ZG	1939	建築		臨時和歌山工場建設部		工事係

［出所］　付表７－３に同じ。

付表８－１　大阪市立工業学校・大阪市立都島工業学校卒業生採用者の職歴一覧

氏名	AA	AB	BA	BB	BC	BD
卒業	1912・機械	1912・建築	1913・分析	1913・機械	1913・建築	1913・建築
1912	小森鋳鉄管工場					
13	ブランチャード洋燈製作所		準傭員・鋳鋼	三菱神戸造船所		
14			補助員・工務部試験係附属		臨時雇準等内10等・総本店営繕課建築係	
15						
16	日本兵機製造					
17	労働者・鋳鋼	嘱託・総本店営繕課建築係				嘱託・総本店営繕課建築係
18	補助員・工務部設計係附属	臨時雇準等内９等		自営金属製品製造	準等内９等	臨時雇準等内９等
19	経理部原価計算係附属	鋳鋼	等内9等･工務部試験係研究係			鋳鋼
1920	等内９等→４等・工務部見積係	準等内８等，退職	等内８等→３等		退職	退職
21						
22	３等，工務部工務係					
23				日本水道工事		
24						
25						
26						
27						
28						
29						
1930						
31	製造部工務係					
32				小森鉄工所		
33				肥料・職工，準職員		
34						
35	２等，製鋼所工務部計画課		製鋼所研究部	３等・化学新居浜製造所工作課機械係 工作部工作課第二機械係兼第一機械係		
36						
37						
38	製造部工務課事務係		研究部試験課			
39				工務部工作課設計係		
1940	製造部企画課事務係		２等	工作部機械課設計係		
41						
42	第一製造部第一企画課事務係 第二製造部第二企画課		研究部試験課第二試験係長	新居浜製造所工作部設計課		
43				新居浜製造所アルミナ製造部製造課兼務 新居浜製造所工作部機械課設計係兼 アルミナ製造部製造課		
44			研究部第二試験課副長	２等，新居浜製造所工作部機械課工務係長兼設計係		
45						

［出所］　『人事カード』等より作成。以下同様。

CA	DA	DB	EA	EB	FA
1914・機械	1916・分析，17～19専修，高，採鉱冶金	1916・分析	1917・機械	1917・機械	1918・機械
神戸製鋼所，労働者・鋳鋼					
	準傭員・伸銅 補助員・研究課附属	準傭員・鋳鋼			
			準傭員・伸銅， 補助員・研究課附属	都島工業	
補助員・工務部鋳造係附属	等内10等・研究課	補助員・工務部試験係附属			補助員・伸銅工作課附属
	等内９等	研究係附属	等内10等・研究課		製造課板工場附属
等 内９等→４等・工務部鋳造係	等内８等→３等	４等・研究係	等 内９等→４等，検査課		等内10等→４等 製造課大板工場
３等					退職
			３等		
		３等			
	２等				
製造部第一工場					
	研究部		検査部		
２等					
製鋼所第一製造部鋳造工場	伸銅所研究部	製鋼所研究部	２等，伸銅所検査部		
	研究部研究課				
製造部鋳造工場		研究部試験課			
			検査部検査係長	嘱託３等・伸銅所業務部労務課	
製造部企画課企画係 日本ステンレス事務従事	日本アルミニュウム屑統制事務従事 帝國軽金属統制事務従事		名古屋軽合金製造所検査部 臨時部長代理兼伸銅所検査部	学校職員３等・伸銅所兼プロペラ製造所・篤信青年学校教諭主事兼教諭	
		２等 研究部試験課第一試験係	兼務免		
		吹田支所技術課試験係長 研究部試験課第一試験係兼務	検査部検査係長 兼臨時部長代理	教頭	
			検査部検査課長 検査部長代理兼検査課長	２等	
				伸銅所工作部動力課長代理兼務	

付表８―２　大阪市立工業学校・大阪市立都島工業学校卒業生採用者の職歴一覧

氏名	FB	FC	FD	FE	FF	FG
卒業	1918・分析	1918・分析	1918・分析	1918・分析	1918・分析	1918・分析
1918	補助員・伸銅研究課附属 退職	補助員・伸銅研究課附属	補助員・伸銅研究課附属	補助員・伸銅研究課附属	補助員・鋳鋼工務部試験係附属	補助員・伸銅研究課附属
19		退職	退職		研究係附属	
20				等内10等→４等・研究課	等内10等→４等・研究係	等内10等→４等・研究課
21				退職		
22						退職
23						
24					３等	
25						
26						
27						
28						
29						
1930						
31						
32						
33						
34					研究部	
35					製鋼所研究部	
36						
37						
38					２等，研究部試験課	
39						
1940						
41						
42					和歌山製鉄所製鋼部技術課 研究係・臨時課長代理兼製鋼所兼務免	
43						
44					和歌山製鉄所検査部研究課長代理兼試験係長 検査部研究課副長兼試験係長 鉄鋼研究所研究員兼務 検査部試験課長兼鉄鋼研究所研究員	
45						

FH	GA	GB	GC	GD	HA
1918・建築	1919・分析	1919・分析	1919・機械	1919・建築	1920・機械
臨時雇準補助員・総本店営繕課建築係					
	補助員・伸銅研究課附属	補助員・伸銅研究課附属	補助員・伸銅工作課附属	臨時雇準補助員・総本店営繕課建築係附属，退職	
準 等 内10等→4等・建築係	4等・研究課	等 内10等→4等・研究課			補助員・電線工務部工作係附属 4等・工作係
合資工作部建築課建築係			4等・工作課		工作課
	退職	退職	死亡		
3等					
工作部建築課					3等
退職					製造部企画課兼作業課第4工場 作業課第4工場兼企画課 兼務免 製造部工務課 製造部裸線工場 2等 東海護謨工業事務従事

付表８－３　大阪市立工業学校・大阪市立都島工業学校卒業生採用者の職歴一覧

氏名	HB	HC	IA	IB	JA	KA
卒業	1920・分析	1920・機械	1921・応用化学	1921・建築	1922・専修科，35・阪大工・機械	1924・機械
1920	補助員・電線技術部研究係附属 ４等・研究係					
21			４等・伸銅所研究課	４等・合資工作部建築課建築係		
22				退職		
23						
24						
25						
26						
27	３等		３等			
28						
29						
1930	製造部第２工場					
31	退職					
32			研究部			
33						
34						
35					３等・製鋼所技術実習	
36					製鋼所工務部設計課	
37			研究部試験課			
38					製造部設計課	
39						
1940			２等・研究部試験課化学試験係			嘱託３等・伸銅所製造部企画課事務係
41						学校職員３等・企画課企画係
42		嘱託３等・金属豊橋製作所業務部労務課			２等，第一製造部設計課	
43		豊橋青年学校	研究部試験課化学試験係長 堅田製作所技術課長代理兼 研究係長，金属研究所兼務			
44			堅田製作所研究課長代理兼 金属研究所 金属研究所兼務免 金属研究所研究員兼務 堅田製作所技術部研究課長 兼務如故		第一製造部設計課長	
45						

LA	MA	MB	NA	NB	OA
1925・電気	1926・機 械，29・専修電気科高等部	1926・機械	1927・建築	1927・電気	1928・機械
黒崎電機製作所，兵役					
家業鉄工業			天王寺区役所		
			大阪市役所	大阪逓信局	4等・電線技術実習
					工作課
大阪府巡査					
					製造部作業課第4工場
	3等・電線製造部工務課				退職
				汽車製造	
			3等・倉庫本店庶務課兼調査課	田中機械製作所	
	兼伊丹製作所製造課			酒井鉄工所	
	伊丹製作所工務課	3等・金属	総務部総務課兼経理部企画課	嘱託3等・製鋼所第一製造部鋳物工場整品係	
3等・電工製造部工務課		死亡		3等	
	2等		金属運輸部		

付表８－４　大阪市立工業学校・大阪市立都島工業学校卒業生採用者の職歴一覧

氏名	OB	OC	OD	OE	OF	PA
卒業	1928・機械	1928・機械	1928・機械	1928・建築	1928・電気	1929・機械
1928	京阪電気鉄道		都島工業機械科助手			
29						４等･製鋼技術実習，商務部工場係
1930						
31						販売部工場係
32						
33		４等・製鋼所製造部第２工場工務係	４等・製鋼検査係			
34	日本製箔吹田工場					
35		工務部計画課	検査課 検査部			工務部工場課
36						
37						３等
38	嘱託３等・製鋼所検査部	製造部工務課計画係			３等・満洲金属製鋼所製造部工作課	製造部工務課事務係
39		３等		金属伸銅所		
1940	３等 検査部検査係兼測定係	製造部企画課企画係	３等，検査部測定係兼検査係			製造部企画課事務係
41						
42		和歌山製鉄所製鋼部企画課	検査部測定係兼第一検査係			第一製造部第一企画課事務係
43						
44	検査部第２検査課兼測定課		検査部測定課兼第一検査課			第一製造部第一企画課長代理兼企画係長
45						

付表８－５　大阪市立工業学校・大阪市立都島工業学校卒業生採用者の職歴一覧

氏名	QD	QE	QF	RA	RB	RC
卒業	1930・土木	1930・電気	1930・電気	1931・機械	1931・機械	1931・機械
1930	4等･大阪北港工務課	電気計器会社	大同電力			
31			阪神電気鉄道	工員・伸銅	工員・伸銅	阪急電車技術部車両課設計係
32			電昌社			
33						
34			菊地商事	退職	準職員工手	
35					４等・第２製造部第２鋼管工場 鋼管製造所製造部第２鋼管工場	
36						
37	工務部					
38	３等	島津製作所			３等	
39					製造部工務課計画係兼第２鋼管工場	4等･金属プロペラ製造所製造部プロペラ工場
1940	工務部営繕係兼築設係 金属製鋼所工作部 臨時和歌山工場建設部工事係				製造部企画課企画係兼第２鋼管工場機械作業係	工作部工具係
41						３等
42	和歌山製鉄所港湾建設部					
43		３等・電工研究部電気課	３等・通信岡山製造所検査部			神崎製作所製造部工具工場 プロペラ製造所製造部第３製作課 製造部工技課
44						
45					製造部第2鋼管工場成品係長兼企画課企画係	

PB	PC	PD	QA	QB	QC
1929･土木,32･関大専商	1929・土木	1929・土木	1930・建築	1930・機械	1930・機械
４等・信託事務実習 本店不動産課	4等･大阪北港技術実習 工務課	参宮急行電鉄			
			労働者・別子図工	４等・製鋼技術実習 工務部鍛圧係 製造部第２工場	職工・伸銅 住友アルミニウムへ転傭
本店営業部不動産課					準職員工手・アルミニウム事務従事
本店営業部不動産係	退職		準傭員		４等・アルミニウム製錬出向工務課
				第２製造部製輪工場	
		4等･別子業務部土木課工事係 土木課四阪島派出員			工務部電極係
退職		別子鉱業所 事業部土木課四阪島派出員 土木課工事係	４等・業務部土木課 東平派出員,別子鉱業所 事業部土木課東平派出員	満洲鋼管臨時製鋼工場建設部	
		３等	土木課設計係	3等，満洲金属製鋼所 製造部鍛圧 工場兼臨時製鋼工場建設部工事係 兼務免	３等
		総務部工作課工事係	総務部工作課設計係		工務部製錬課電極係
			３等		製造部電極課
					臨時元山工場建設部電極課 兼務,臨時元山工場建設部 廃止軽金属建設部機械課･アルミ兼務
				製鋼所第一製造部鍛圧工場	

RD	RE	RF	RG	SA	SB
1931・機械	1931・土木	1931・機械	1931・建築	1932・機械	1932・機械
大阪朝日新聞社	4等･大阪北港工務課	４等・製鋼技術実習 製造部第一工場	増田建築事務所 横河工務所	労働者・伸銅	日本水営
宮戸鉄工所		第１製造部整品工場		４等・第２製造部第１鋼管工場 鋼管製造所製造部第３鋼管工場	
川手康製作所					
4等･金属伸銅所検査部	工務部				4等･金属製鋼所検査部
	３等 本社総務部営繕課	製造部整品工場		３等	
３等 検査部検査係		３等 業務部倉庫課材料係			３等 製鋼所検査部検査係
	金属臨時和歌山工場建設部 工事係				
	和歌山製鉄所共通施設部 技術部兼和歌山製鉄所共通施設部				検査部第１検査係
防護部兼務	和歌山製鉄所工務部 営繕課 兼務，技術部土木課 兼和歌山製鉄所工務部営繕課				
検査部検査課兼防護部			佐世保海軍施設部 ３等･金属鋼管製造所		検査部第１検査課
				第３鋼管工場整備係長	

付表８－６　大阪市立工業学校・大阪市立都島工業学校卒業生採用者の職歴一覧

氏名	SC	SD	SE	SF	SG	SH
卒業	1932・機械	1932・機械	1932・機械	1932・機械	1932・建築	1932・電気
1932	郡是製糸	西田金庫衡器製造所	大阪金属工業	千代田木管	角田建築事務所	大阪逓信局工務課
33			三菱重工業 特殊工作所			
34						
35	４等・電線製造部作業課第４工場 製造部工務課					
36						
37		４等・金属製鋼所工務部設計係 工務部計画課	４等・電線製造部工務課			
38		製造部工務課計画係	製造部裸線工場	４等・金属伸銅所製造部鍛造工場		
39						
1940	３等	３等 製造部企画課企画係	３等	製造部鍛造工場第２鍛造係	徴用・朝鮮軍経理部工務科	三高無線工務所
41		休職		３等		
42	休職	第１製造部第１企画課企画係			３等・本社総務部営繕課	
43		休職満期				３等・電工検査部検査課
44	復職		死亡	製造部鍛造課第２工場係	総務部不動産課営繕係 土地工務へ出向	海軍線社内検査班兼務
45						

付表８－７　大阪市立工業学校・大阪市立都島工業学校卒業生採用者の職歴一覧

氏名	UB	UC	UD	UE	UF	UG
卒業	1934・機械	1934・電気	1934・機械	1934・機械	1934・土木	1934・建築
1934	朝日乾電池	４等・電線技術実習	労働者・金属	大阪逓信局工務課通信員	大阪市役所助手	神戸川崎造船所
35		製造部企画課				
36	兵役		４等・金属技術実習			和田建築事務所
37	４等・電線製造部工務課		休職 死亡	４等・金属製鋼所工務部計画課 兼第２製造部		
38				製造部工務課計画係		
39					大阪市技術員	
1940		３等		製造部企画課企画係	４等・金属プロペラ製造所 臨時神崎工場建設部工事係	
41	３等 伊丹製作所特殊線工場			３等	３等 プロペラ製造所神崎支所工作課工事係	
42		製造部第１企画課		第1製造部第1企画課企画係 第２製造部第２鍛造工場		
43				第２製造部第３鍛造工場	プロペラ製造所静岡製作所建設課	3等・金属鋼管製造所工作部工務係 鋼管製造所松阪製作所建設部建設課
44	伊丹製作所製造部特殊線工場				静岡製作所製造部建設課	
45						

TA	TB	TC	TD	TE	UA
1933・機械	1933・機械	1933・電気	1933・機械	1933・電気	1934・機械
大阪機械製作所佃工場	4等・製鋼技術実習	4等・電線技術実習	4等・電線技術実習	大阪電気局電燈部	
	製造部設計係,検査係 検査課 検査部	製造部企画課	製造部企画課 製造部工務課		4等・製鋼技術実習 第2製造部鍛工工場
4等·金属プロペラ製造所 製造部プロペラ工場			製造部通信ケーブル工場兼務 退職		製造部鍛造工場
研究部試作工場 3等	3等 検査部検査係兼測定係	3等			3等
	検査部第1検査係兼測定係	製造部第1企画課兼第2企画課		3等·金属製鋼所製造部電気炉工場 第1製造部第1製鋼工場電気炉係 第2製造部第2製鋼工場	第1製造部第1鍛造工場
神崎製作所企画部企画課兼外務課 企画課兼技術部整備課		製造部第2企画課兼第1企画課 兼務免			
	検査部第1検査課兼測定課	製造部第1企画課兼務			

VA	VB	VC	VD	VE	VF
1935・機械	1935・機械	1935・機械	1935・機械	1935・機械	1935・電気
大同電力	4等・機械製造部作業課仕上係	4等・製鋼技術実習	グリコ	神藤ポンプ製作所	4等・アルミ製錬工務課 工務部技術係
		製鋼所工務部設計課	4等・金属技術実習		
4等・金属プロペラ製造所 製造部工務係		製鋼所製造部設計課	伸銅所製造部鍛造工場	4等・金属プロペラ製造所 プロペラ工場	
	製造部仕上工場				
企画部工務係	臨時工場建設部工事係兼務		製造部鍛造工場第2鍛造係 製造部鍛造工場第1鍛造係	工作部工具係	工務部技術課電気係
3等	製造部工作課，兼務如故 3等	3等	3等	3等	3等 製造部工務課電気係
		製鋼所第1製造部設計課		神崎支所工作課工具係兼工作部工具係	
神崎製作所企画部外注課 製造部材料課	製造部生産課監理係兼臨時工場建設部工事係		伸銅所堅田製作所製造課兼務 伸銅所防護部兼務	神崎製作所製造部工具工場 製造部第3製作課	臨時元山工場建設部電気課兼務 朝鮮軽金属建設部電気課
	製造部熱処理工具工場 兼務如故		伸銅所製造部鍛造課第2工場係 兼篤信青年学校指導員 兼柏原分教場指導員		
			伸銅所柏原支所製造課第1工場係長代理兼企画係兼篤信青年学校柏原分教場指導員		

付表８－８　大阪市立工業学校・大阪市立都島工業学校卒業生採用者の職歴一覧

氏名	VG	VH	VI	VJ	VK	VL
卒業	1935・土木	1935・電気	1935・機械	1935・機械	1935・電気	1935・土木
1935	４等・電線技術実習	４等・電線技術実習	労働者・伸銅	労働者・伸銅	大阪電気軌道	竹中工務店
36	製造部工務課	製造部第３工場 休職入営	４等・金属技術実習	４等・金属技術実習	兵役	東京井上通信英語学校
37		復職			応召	
38		製造部通信ケーブル工場	休職入営			桑名組
39			復職	鋼管製造所工作部	満洲炭礦	
1940				鋼管製造所工作部工事係		
41	３等	３等	３等 住友アルミニウム事務従事	３等	梅田金属工業 ３等・金属臨時和歌山工場 建設部工事係	
42			戦死	和歌山製鉄所鋼管設備建設部 兼鋼管製造所	和歌山製鉄所製鋼部工作課 兼銑鉄設備建設部共通施設部	３等・電工製造部工務課 伊丹製作所工務課
43		製造部製産課			兼務免	名古屋製作所製造課
44				和歌山製鉄所工務部第２工作工場	和歌山製鉄所工務部電気課 兼第１工作工場	
45						

付表８－９　大阪市立工業学校・大阪市立都島工業学校卒業生採用者の職歴一覧

氏名	WG	WH	WI	WJ	WK	WL
卒業	1936・電気	1936・電気	1936・建築	1936・機械	1936・機械	1936・建築
1936	４等・電線技術実習	４等・電線技術実習	４等・合資技術実習	大阪鉄道局吹田工場	東洋製罐大阪工場	家業従事
37	製造部企画課	研究部	休職 休職満期	４等・金属技術実習	４等・機械技術実習	
38		製造部第３工場 製造部電力ケーブル工場			製造部工務課第２設計係	
39				伸銅所検査部 休職	製造部設計課第２設計係	兵役
1940				検査部検査係 復職		
41	３等 資材部調整課兼務	３等		３等	３等	
42	製造部第１企画課					和田建築事務所
43		製造部第１企画課兼務		伸銅所堅田製作所技術課 検査係兼検査部検査係 伸銅所防護部兼務 兼務免	技術部設計課第２設計係	３等・本社総務部営繕課
44					技術部機械設計課 第１運搬機係 鑛業へ出向，工作課	総務部不動産課営繕係 土地工務
45						

WA	WB	WC	WD	WE	WF
1936・機械	1936・機械	1936・機械	1936・機械	1936・機械	1936・建築
4等・電線技術実習	海軍航空廠科学部	4等・金属技術実習	4等・金属技術実習	4等・金属技術実習	久保田組
製造部第4工場					4等・電線製造部工務課
製造部ヰゲタロイ工場	4等・金属技術実習				
		休職入営	住友アルミニウム事務従事	プロペラ製造所製造部プロペラ工場	
	プロペラ製造所製造部プロペラ工場 製造部第1工場係	復職		製造部第3工場係	
3等 伊丹製作所ヰゲタロイ工場	3等	プロペラ製造所 検査部第2検査係 3等	3等	3等 プロペラ製造所神崎支所製造課	3等
製造部第3企画課 伊丹製作所企画課	製造部第1工場				伊丹製作所製造課兼製造部工務課 伊丹製作所工務課，兼務免
	プロペラ製造所神崎製作所桜島 支所製造課，神崎製作所製造部 翼工場兼作業課，プロペラ製造所 製造部第2製作課	プロペラ製造所神崎製作所 検査部第2検査課 プロペラ製造所 検査部第2検査課		プロペラ製造所神崎製作所製造部 作業課，プロペラ製造所津製作所 製造部製造課兼建設課兼プロペラ製造所製造部企画課	伊丹製作所製造部工務課
伊丹製作所製造部製産課			伸銅所製造部製板課 第3工場係		

WM	WN	XA	XB	XC	XD
1936・電気	1936・電気	1937・機械	1937・機械	1937・機械	1937・機械
			4等・金属技術実習	4等・金属技術実習	4等・金属技術実習
		4等・金属プロペラ製造所技術実習			退職
			休職入営	休職入営	
			復職		
日本電気		研究部研究課 3等	鋼管製造所製造部 第2鋼管工場熱間作業係	伸銅所検査部検査係 3等	
	日本電気			復職	
3等・通信大阪支店	3等・通信玉川向製造所 無線工場整備課第1設計係	プロペラ製造所神崎製作所 技術部研究課 プロペラ製造所技術部研究課		伸銅所防護部兼務	
				伸銅所検査部検査課兼防護部	

付表８―10　大阪市立工業学校・大阪市立都島工業学校卒業生採用者の職歴一覧

氏名	XE	XF	XG	XH
卒業	1937・機械	1937・機械	1937・電気	1937・電気
1937	４等・金属技術実習	４等・金属技術実習	４等・電線技術実習	４等・電線技術実習
38			製造部企画課	研究部 研究部電気課
39	休職入営	休職入営		休職入営
1940				復職
41	プロペラ製造所研究部設計課 ３等	伸銅所製造部鋳造工場銅合金係，名古屋軽合金製造所製造部鋳塊工場	資材部調整課兼務 ３等	３等
42	復職	復職	製造部第２企画課兼製産課	
43	プロペラ製造所神崎製作所 技術部設計課 プロペラ製造所技術部設計課	名古屋軽合金製造所防護部兼務	製造部蓄電器工場兼務如故	
44		名古屋軽合金製造所製造部 鋳塊工場第２係兼業務部 利材課，兼務如故	製造部第２企画課兼製産課	
45				

XI	XJ	XK	XL	XM
1937・機械	1937・機械	1937・土木	1937・機械	1937・電気
４等・電線技術実習	４等・金属技術実習	大林組	瓜生製作	呉海軍工廠 湯浅蓄電池
製造部第４工場 製造部器具工場	休職入営			
	戦病死	神戸有馬電気鉄道	入営	入営
休職入営 製造部蓄電器工場		４等・本社総務部営繕課		
３等 復職		金属臨時和歌山工場建設部工事係 ３等		
		和歌山製鉄所共通施設部	３等・金属伸銅所製造部 製板工場大板係	
		技術部兼和歌山製鉄所共通 施設部，和歌山製鉄所工務部 営繕課兼務，技術部土木課兼 和歌山製鉄所工務部営繕課		復職
		土地工務，金属兼務	伸銅所製造部製板課第１工場係	３等・電工製造部

New Appointments of Technical Staff by the Sumitomo Head Office and Job Career of the Graduates of Osaka Municipal Miyakojima Technical School

Minoru Sawai and Kazuo Yamamoto

In this paper we examine the new appointments of technical staff by the Sumitomo head office, composition of newly hired staff by school and year, composition of engineers of Sumitomo Metal Industries, Ltd. in 1921, 1931, and in 1941, and the job career of the graduates of Osaka Municipal Miyakojima Technical School (referred to simply as Miyakojima hereafter) based on the personnel data.

While the Sumitomo head office had recruited lower technical staff from the renowned A class (five−year program) technical schools all over Japan such as Miyakojima and Hyogo Municipal Technical School, Sumitomo had constantly employed the graduates of Tokyo Imperial University, Kyoto Imperial University, Kumamoto Technical College, Osaka Technical College and Akita Mining College as the assistant engineers and engineers between the wars.

The job career of the graduates of Miyakojima developed toward two ways. One is the job ladder in the departments of testing, research activities, and design, and another track is the cluster of jobs related to factory and production management in the various sections of manufacturing.